

YOSHIMURA[®]

SPECIAL PARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL

YD-MJN CARBURETOR KIT FOR HONDA MONKEY

φ28 : 【Part No.792-404-8101】 φ24 /124cc: 【Part No.792-404-4101】 φ24 /88cc: 【Part No.792-404-4111】

※本製品はレース専用部品です。一般公道での走行は絶対に行わないで下さい。尚、本製品の近接音量は一般公道基準値より大きくなる可能性があります。また、上記車両専用開発されておりますので他機種には絶対に使用しないで下さい。本製品取り付けにおける一切の損害については責任を負いかねます。



注意

：怠ると部品の損傷や怪我・事故につながる注意事項を示してあります。

●同梱品

品番	品名	個数
-	YD-MJNキャブレター	1
792-008-0470/φ28用 792-004-0470/φ24用	インシュレーター	1
792-000-0480	インシュレータークランプ	2
792-000-0490	エアベントホース	2
704-404-1429/φ28用 704-404-1425/φ24用	モンキー用マニホールド/YD	1
294-404-0500	マニホールドガasket	1
877-315-0805	フューエルホース L150mm	1
831-002-0100	タイラップ L100mm	2
805-A06-4016	フランジ付きボルト M6x16	2

●適応機種

HONDA MONKEY [フレーム号機 AB27-1000001~]

(推奨排気量88cc/124cc, 純正ヘッド未対応)

※ヨシムラヘッド88ccKITおよび武川124ccKIT・スーパーヘッド+Rを組み付けたエンジンにて取り付け確認を行っております。
その他の仕様では、キャブレターがフレーム等へ干渉する場合があります。(マニホールド取り付け面およびネジ穴位置が純正と同じであれば取り付け可能です。)

●初期セッティング

	φ28 /88-124cc	φ24 /124cc	φ24 /88cc
MJN刻印	B1	A1	C1
メインジェット	#100	#85	#85
スロージェット	#45	#42	#42
エアスクリー	1	1	1

下記の仕様に合わせたセッティングとなります。

エンジン: ・124ccボアストロークアップ+他社2バルブヘッド
・ヨシムラヘッド88cc KIT

その他: ヨシムラ サイクロン(Type-5), レーシング C.D.I

●取り付けに別途必要なパーツ

- スロットルホルダーセット L=550mm [品番: 671-040x5501]
色記号X = 「-」 ガンダ, 「R」 レッド L=650mm [品番: 671-040x6501]
- ユニバーサルオイルキャッチタンクセット [品番: 535-000-X001]
色記号X = 「0」 ホワイト, 「1」 ブラック, 「2」 レッド

●オプションパーツ

- アルミファンネルセット φ28用 [品番: 799-S28-4500]
φ24用 [品番: 799-S24-5500]
- デュアルスタックファンネルシステムセット φ28用 [品番: 765-Y28-0600]
φ24用 [品番: 765-Y24-0600]
- デュアルスタックファンネルベシックキット φ28用 [品番: 765-Y28-0100]
φ24用 [品番: 765-Y24-0100]
- φ28専用 フィルターアダプターセット [品番: 792-S28-0600]
※K&Nエアフィルターを取り付けるためのモンキー専用アダプターです。
- φ28専用 K&Nエアフィルターセット [品番: 792-S28-1600]
※モンキー用アダプターとK&Nエアフィルターのセットです。
- オーバーホールキット φ28用 [品番: 773-YD0-2800]
φ24用 [品番: 773-YD0-2400]
※0リング・ガasket類とインシュレーターのセットです。

- 削り出しドレインボルト(レッド) [品番: 771-C00-6100]

- ラージアジャストスクリーセット [品番: 792-S20-0150]

※ラージアジャストスクリー [品番: 792-020-0150] とラージエアスクリー [品番: 792-020-0230] のセットです。

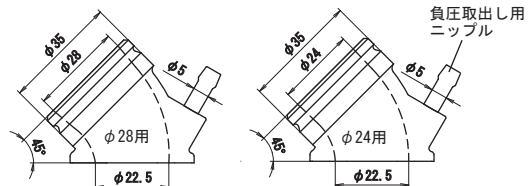
以下のオプションパーツはフレームやレイアウトを大幅にカスタムした車両向けのパーツであり、個別の取り付け確認は行っておりません。

- 汎用マニホールドキット φ28用 [品番: 704-201-0028]
φ24用 [品番: 704-201-0024]

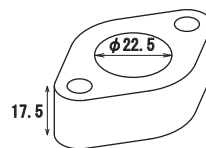
- マニホールドスペーサーセット [品番: 704-308-0000]
※汎用マニホールドの取り付け高さを定めるスペーサー・ガasket・ボルトのセットです。

- L型ワイヤーアダプター [品番: 792-020-0010]
※ヨシムラ「スロットルホルダーセット」は取り付け不可となります。

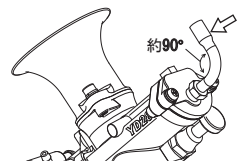
【汎用マニホールド】



【マニホールドスペーサー】
(アルミ削り出し)



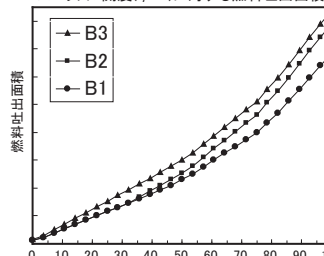
【L型ワイヤーアダプター】



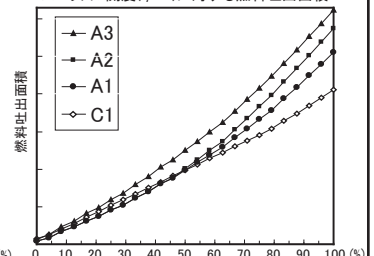
●セッティングパーツ

- メインジェットセット/10個入 #72~#95 [品番: 731-04007295]
#98~#120 [品番: 731-040098120]
- スロージェットセット/10個入 #35~#58 [品番: 732-04003558]
- オプションMJNノズル
B2/スズル [品番: 776D282-1000] B3/スズル [品番: 776D283-1000]
A2/スズル [品番: 776D242-1000] A3/スズル [品番: 776D243-1000]

スロットル開度(φ28)に対する燃料吐出面積



スロットル開度(φ24)に対する燃料吐出面積



【取り付けについて】



注意

キャブレターの交換は、ガソリンを扱う作業を伴います。換気の良い場所で作業を行い、作業中は絶対に火気を近づけないで下さい。

● 純正キャブレター、マニホールド及びエアクリーナーボックスの取り外し

■ 取り外しは、“HONDA純正サービスマニュアル”に従って行って下さい。

● スロットルホルダーの交換

■ スロットルホルダーをYD用に交換します。(取り付けについては商品の取扱説明書を参照して下さい。)

● キャブレターの取り付け

①シートと燃料タンクを取り外します。

②付属のマニホールドのエンジン側にガスケットを付けた後、フランジ付きボルトM6×16を使用して車両に取り付けます。

使用するネジ穴に注意して下さい。(右図参照)

左側のネジを先にエンジンに取り付けてからマニホールドをはめると、スムーズに取り付けられます。

③トップカバーを外し、ガスケット、スプリング、ケーブルストッパー、スロットルバルブ、MJNを取り外します。

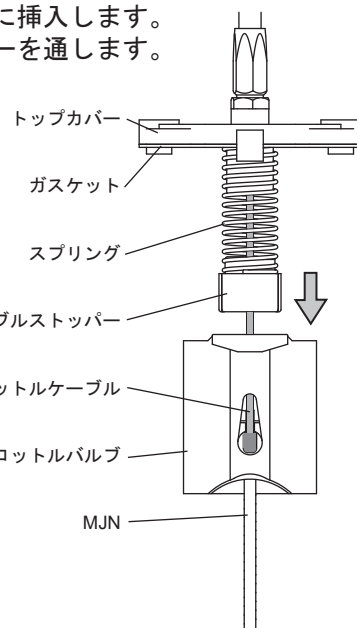
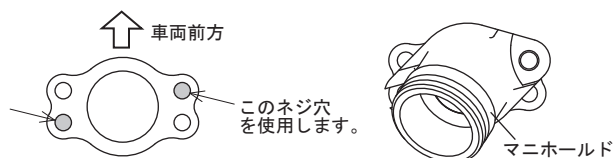
④MJNにEリングが取り付けられていることを確認し、MJNをスロットルバルブに挿入します。

⑤スロットルケーブルにトップカバー、ガスケット、スプリング、ケーブルストッパーを通します。

⑥スプリングを圧縮しながらケーブル先端部をバルブに取り付けます。(右図参照)

取り付けにくい場合はケーブルの遊びを十分に取って行って下さい。

⑦MJNとケーブルストッパーの向きに注意しながら、スプリングを下ろします。



注意

MJNの旗形の頭部をファンネル側に向け、ケーブルストッパーの溝に収まるように取り付けして下さい。

(下図参照)

正しく取り付けないと燃料が供給されません。

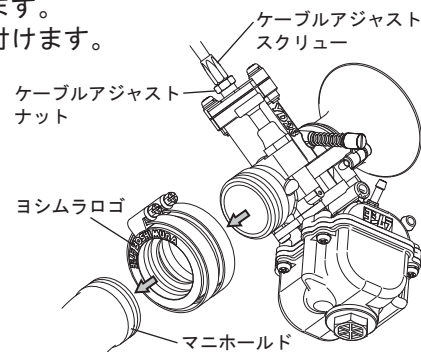


⑧スロットルバルブをキャブレター本体に取り付け、トップカバーのネジを締めます。

⑨付属のインシュレーターとクランプを使用し、キャブレターをエンジンに取り付けます。

この時、スロットルケーブルが車両右側を通るようにして下さい。

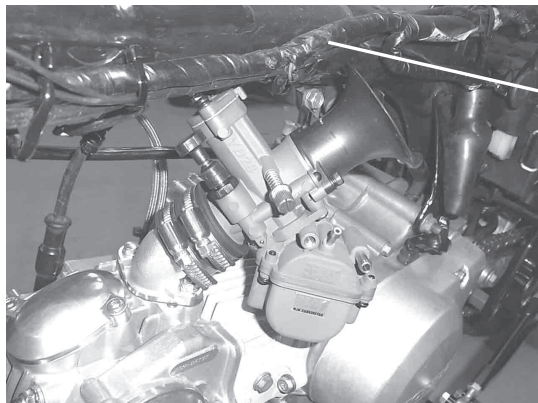
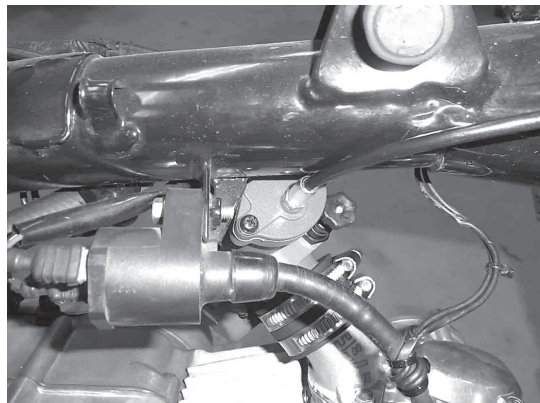
また、ケーブルアジャストスクリューがフレームと干渉しない範囲でなるべくフロートチャンバーの合わせ面が水平に近くなるようにして下さい。



注意

インシュレーターはヨシムラロゴのある面がマニホールド側になるように取り付けして下さい。また、クランプは締め込み過ぎるとインシュレーターが切れる恐れがありますので、エアリークがしない程度に軽く締め込んで下さい。

【取り付け参考写真】



ワイヤーハーネスとファンネルが干渉する場合は、ハーネスを持ち上げて、タイラップ等で固定して下さい。(ハーネスに負荷がかからないように注意して下さい。)

- ⑩燃料タンクとシートを取り付けます。
 フューエルコックとキャブレターが干渉する場合は、マニホールド固定ボルトとインシュレータークランプを緩めて、位置を調整して下さい。
- ⑪エアベントホースを取り付け、急な曲がりがないように固定して下さい。
- ⑫フューエルホースを取り付け、タイラップで固定します。
- ⑬スロットルケーブルの遊びを調整し、ケーブルアジャストナットを締めます。
- ⑭スロットルがスムーズに動作するか確認します。(ハンドルを左右に切った状態でも確認して下さい。)

●セッティング調整方法

調整は各スロットル開度毎に行います。

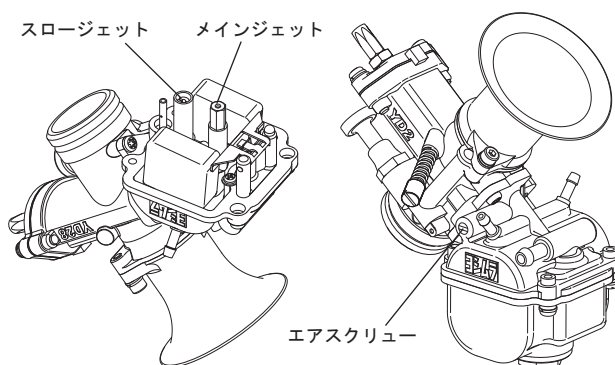
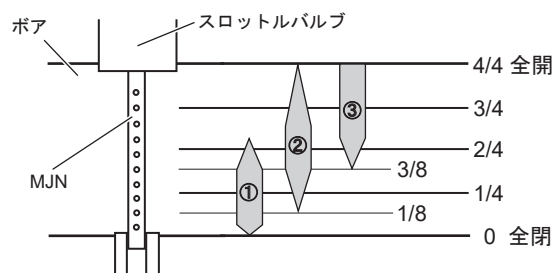
- ① アイドリング ~ 開度 1/2
 : エアスクリーューおよびスロージェットで調整します。
- ② 開度 1/8 ~ 全開
 : MJNの諸元に依存します。
- ③ 3/8 ~ 全開
 : メインジェットで調整します。

⚠ 注意

エアスクリーューの調整範囲は締め込んだ位置(全閉)を基準として1/4から3回転戻しまでとなります。3回転以上戻すと脱落する恐れがありますので注意して下さい。
 また、全開確認時は強く締め込み過ぎないで下さい。スクリーュー先端や受け部が変形する恐れがあります。

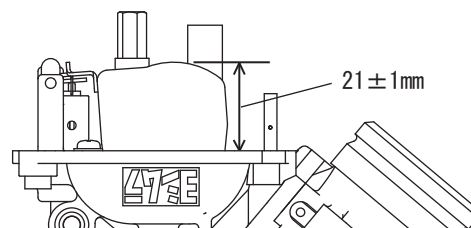
薄くなる
 全開から3回転戻しまで

濃くなる
 全開から1/4回転戻しまで



●フロートハイト(油面高さ)について

フロートハイトの基準は $21 \pm 1\text{mm}$ です。
 測定する場合は、キャブレターを逆さまにし、フロートチャンバーの合わせ面からフロートの頂点までの高さをノギス等で測ります。
 (※ニードルバルブのリップが伸び切っている状態で測定します。)



【気象による空燃比について】

空燃比は空気と燃料の質量比率です。空気の量を増やせば燃料の占める割合が小さくなり、混合気が薄くなります。空気の量を減らせば燃料の占める割合が大きくなり、混合気が濃くなります。これらを考慮してセッティングします。キャブレターは、燃料と空気を混ぜ合わせて混合気を作っています。キャブレターセッティングは、エンジンが求める最適な燃料と空気の量に合わせて、各ジェットで調節します。

気温や湿度、気圧(標高)により空気の密度は変化します。例えば、標高が高い山の上では、標高が低い所と比べ気圧が低い為、空気密度が低下します。その結果、燃料の占める割合が大きくなり混合気が濃くなります。下記の例を参考にしてセッティングをして下さい。

【一般例】

気象		空気密度	混合気	セッティング
気温	高い	低くなる	濃くなる	薄くする
	低い	高くなる	薄くなる	濃くする
湿度	高い	低くなる	濃くなる	薄くする
	低い	高くなる	薄くなる	濃くする
気圧	高い	高くなる	薄くなる	濃くする
	低い	低くなる	濃くなる	薄くする

●薄い症状

- ・伸びはあるがパワーが無く、低速走行中にギクシャク感がある。
- ・エンジンブレーキをかけるとマフラー内でアフターファイヤーが出る。
- ・キャブレター内でバックファイヤーが起こる。
- ・点火プラグが白く焼けている。
- ・エンジンが暖機されると症状が良くなる。
- ・キャブレターからクシャミ(混合気が吹き返す)が出る。

●濃い症状

- ・特性はフラットだが、加減速にメリハリが無く頭打ちが早い。
- ・エンジン音が重たく、スロットル操作に対する反応が鈍い。
- ・点火プラグが黒く汚れている。
- ・吹け上がりが遅く、パワーが不足している。
- ・エンジンが暖機されると症状が悪化する。

取り付けの際は、他のパーツとの干渉等を十分に確認した上、行って下さい。
 不具合のある場合は、取り付け及び使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンまでご相談下さい。

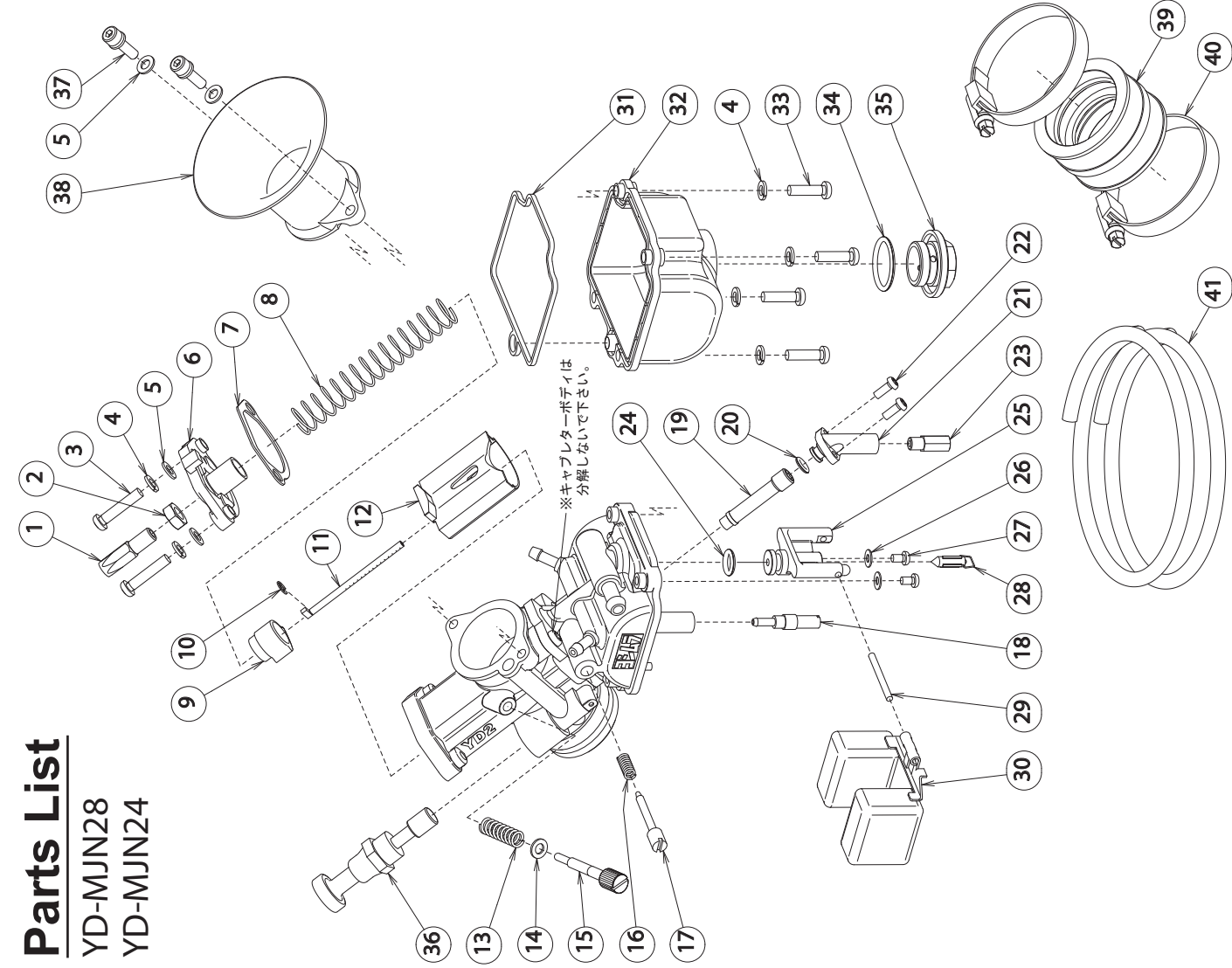
(株)ヨシムラジャパン

〒243-0303神奈川県愛甲郡愛川町中津6748
<http://www.yoshimura-jp.com>

Parts List

YD-MJN28

YD-MJN24



見出 番号	品番	品名	使用個数	φ28	φ24/124cc	φ24/88cc	税込価格(¥)	本体価格(¥)
1	792-000-0010	ケーブリアジャストスクリュー	1	1	1	1	210	200
2	792-000-0020	ケーブリアジャストナット	1	1	1	1	63	60
3	792-008-0030	スクリュー, M4x20	2	-	-	-	21	20
3	792-004-0030	スクリュー, M4x16	-	2	2	2	21	20
4	792-000-0040	スプリングワッシャー, M4	6	6	6	6	21	20
5	792-000-0050	ワッシャー, 4x8x0.8	4	4	4	4	21	20
6	792-000-0060	トップカバー, レッド	1	1	1	1	1,260	1,200
7	792-000-0070	G/K, トップカバー	1	1	1	1	210	200
8	792-000-0080	スプリング, バルブ	1	1	1	1	242	230
9	792-000-0090	ケーブリストップバー	1	1	1	1	284	270
10	792-000-0100	Eリング	1	1	1	1	84	80
11	776D281-1000	YD-MJNノズル/B1	1	-	-	-	3,150	3,000
11	776D241-1000	YD-MJNノズル/A1	-	1	-	-	3,150	3,000
11	776D244-1000	YD-MJNノズル/C1	-	-	1	-	3,150	3,000
12	792-008-0120	スロットルバルブ, 28	1	-	-	-	5,250	5,000
12	792-004-0120	スロットルバルブ, 24	-	1	1	1	5,250	5,000
13	792-000-0140	スプリング, アイドルアジャストスクリュー	1	1	1	1	168	160
14	792-000-0160	ワッシャー, 4x11.5x1	1	1	1	1	21	20
15	792-000-0150	アイドルアジャストスクリュー	1	1	1	1	525	500
16	792-000-0220	スプリング, エアスクリュー	1	1	1	1	105	100
17	792-000-0230	エアスクリュー	1	1	1	1	263	250
18	792-024-0**0	スロージェット	1	1	1	1	284	270
19	792-000-0250	ノズルガイド	1	1	1	1	525	500
20	792-000-0260	Oリング, アングルホルダー	1	1	1	1	53	50
21	792-000-0270	アングルホルダー	1	1	1	1	1,470	1,400
22	792-000-0280	スクリュー, M3x8	2	2	2	2	21	20
23	731-021-***0	メインジェット	1	1	1	1	357	340
24	792-000-0310	Oリング, フェューエルインレット	1	1	1	1	53	50
25	792-000-0320	フェューエルインレット	1	1	1	1	1,575	1,500
26	792-000-0330	ワッシャー, 3x7x0.5	2	2	2	2	21	20
27	792-000-0340	スクリュー, M3x5	2	2	2	2	21	20
28	792-000-0350	ニードルバルブ	1	1	1	1	1,050	1,000
29	792-000-0370	フロートピン	1	1	1	1	105	100
30	792-000-0360	フロート	1	1	1	1	882	840
31	792-000-0390	G/K, フロートチャンバー	1	1	1	1	263	250
32	792-000-1400	フロートチャンバーボディアッシー	1	1	1	1	3,675	3,500
33	792-004-0030	スクリュー, M4x16	4	4	4	4	21	20
34	792-000-0410	Oリング, ドレインボルト	1	1	1	1	179	170
35	792-000-0420	ドレインボルト	1	1	1	1	420	400
36	792-000-0430	チョークプランジャーアッシー	1	1	1	1	1,575	1,500
37	792-000-0450	キャップスクリュー, M4x12	2	2	2	2	42	40
38	792-008-0440	ファンネル L45, D28	1	-	-	-	1,890	1,800
38	792-004-0440	ファンネル L55, D24	-	1	1	1	1,890	1,800
39	792-008-0470	インシュレーター, D28	1	-	-	-	2,625	2,500
39	792-004-0470	インシュレーター, D24	-	1	1	1	2,625	2,500
40	792-000-0480	インシュレータークランプ	2	2	2	2	315	300
41	792-000-0490	エアベントホース	2	2	2	2	210	200

※MJSJの単品販売はケーヒン製となります。

MJ : #80~#230 [品番: 731-021-***0 / 例 #80→731-021-0800]
SJ : #35~#80 [品番: 732-024-0**0 / 例 #35→732-024-0350]